



発行所  
 東京九嶺宮原同窓会事務局  
 〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台7-21-26-508  
 末永俊幸方  
 電話 090-6943-8065  
 印刷：泰成印刷株式会社  
 電話 03-3631-8141

世の中に悲しい出来事が目に付く時代になりました。今の時代生活が豊かになつてきた事もあり、全国の殺人事件の数は年々減つてきているようですが、全国の警察がここ数年に摘発した殺人事件の内、約55パーセントが親族の間で起きているそうです。そしてこの傾向は年々増えているようです。

親が子を殺し、子が親を殺すという、人間では考えられない事件です。また、最近のあおり運転の事件も人に譲る心や思い遣りが無くなつてきているのだと思います。こうした原因の一つは、人と人との直接的なコミュニケーションが失われてきているのではないかと思います。現代社会はまさにネット社会。便利になる事は素晴らしい事ですが、その為に人はスマホやSNS、ラインなど機器を使つてのコミュニケーションに明け暮れしていると思います。電車の中では座っている人の7割〜8割はスマホを見ているし、家では親は時間が有ればスマホやパソコンに明け暮れし、子供は自室に籠つてこれもスマホ。昔の様に人が

人と直接対話する機会が無くなつています。親子団らんというシーンもなくなり、こうした事が今の世の中では個人主義、自己中心主義的な社会現象になつていのではないかと思います。

人と人との対話には心が必要ですが、機器との対話には心が有りません。生きものや植物を育てる心も大事ですし、音楽や美術の鑑賞には心の対話があります。美術鑑賞には、美しいものを感じる心が芽生えます。また音楽には人を慰め、希望を与えてくれる心が宿ります。そうした心を育てるのが情操教育です。

世の中が便利になればなるほど、これからの時代は学校でも家庭でも社会でもこうした心ある人間を育てる事が必要だと思ひます。宮原高校は2023年に100周年を迎えます。母校でもこれを機に、こうした心ある若い世代を育てて頂きたいと思ひます。

九嶺宮原同窓会では「創立100周年記念事業基金」を開始しています。母校を愛する皆さまのご協力やご支援をお願ひ致します。



## 同窓生の皆さんへ 地元くれの復興に向けて

被災された市民の皆さんが当たり前の生活を取り戻し、呉市が災害に強い、幸せで魅力的な都市として復活再生できるよう地元「くれ」の復興計画、復興状況に関心を持ち、一人ひとりできることを、できる範囲内でやらせていただきますよう。

1. 最新の「くれ市政だより」はネットでいつでも閲覧できます。
2. 「呉市復興計画」も策定されています。

東京九嶺宮原同窓会事務局